

認知症高齢者等が、地域で安心して生活できることを目的に「認知症高齢者見守りネットワークシール」を作成しました。

■認知症高齢者見守りネットワークシールとは？

行方不明になる恐れのある認知症の方の情報を地域包括支援センターや警察に事前登録することが出来ます。

行方不明の方を発見した際、衣服やかばんなどの持ち物に貼ってあるシールのQRをスマートフォン等で読み込むと、市のホームページにつながり、連絡先(市地域包括支援センター・南国警察署)や対応方法が表示され、早期発見・保護に役立ちます。

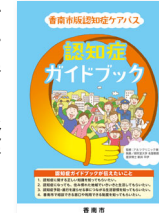


CLOSE UP  
高齢者

香南市認知症高齢者見守りネットワークシール

令和6年4月から、香南市認知症高齢者見守りネットワークシールの活用を始めます！各種ガイドブックも併せて、ぜひご活用ください。

■認知症ガイドブック  
認知症に関する正しい知識、香南市で相談できる窓口や利用できる制度等の周知啓発を目的に、認知症ガイドブックを作成しています。



■介護保険サービスガイド  
介護保険制度の概要、介護サービスの利用方法および内容、高齢者福祉サービス等を紹介している、ガイドブックを作成しています。



■配布窓口について  
高齢者介護課や各支所の窓口等で配布しています。市のホームページからもダウンロードが可能です。

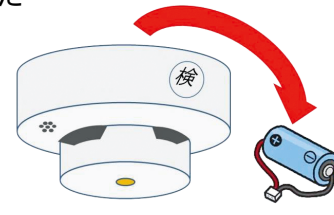
問 高齢者介護課 ☎57-8510

CLOSE UP INFORMATION

■交換後の住宅用火災警報器の処分方法  
住宅用火災警報器には、専用のリチウム電池が使用されているものがあります。本体から電池を外して、本体も電池も「粗大ごみ」で処分してください。



粗大ごみの出し方についての詳細は、香南市ホームページ「粗大ごみの出し方」をご覧ください。また、新たに住宅用火災警報器を購入する際は、同等品であれば古い住宅用火災警報器を無料で引き取ってもらえる場合がありますので、詳しくは購入店にお問い合わせください。



CLOSE UP  
消防

住宅用火災警報器  
取り替えましたか？

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を検知しなくなることがあり、危険です。定期的な点検し、10年経ったら交換しましょう。



問 香南市消防本部予防課 ☎55-4143

キ 天然色劇場の清掃  
キレイにしてくれてありがとうございます！

1月22日(月)、高知市の(株)タカラ塗装が、地域貢献活動の一環として吉川町の天然色劇場の外壁清掃を行いました。同社は、現在行っている物部川大橋の塗装工事にあわせて、令和元年度に引き続き2回目のボランティア清掃活動となりました。当日は高所作業車や高圧洗浄機を使い、3人の作業員の方が外壁にこびりついた汚れを丁寧に洗浄してくださいました。明るく蘇った天然色劇場。気持ちよく利用できるようになりましたので、ぜひご活用ください。



▲見えないところで、さまざまな人たちに支えられています

会 城山高等学校合同企業説明会  
会って、聞いて、見て、知る！

2月7日(水)、城山高等学校の2年生18名を対象に、雇用促進と若者の地元定住を目的とした「合同企業説明会」が行われました。当日は、市内の大三(株)、丸三産業(株)、(株)タケナカダンボール、みすまる加工(株)、(株)暁産業、(有)クリエイト・テーマの6社と高知職業能力開発短期大学校が参加。それぞれ自社の魅力等についてプレゼンテーションを行いました。各企業からの説明後は質疑応答も活発に行われ、香南市内のものづくり企業を知るきっかけとなりました。



▲若者が活躍できる機会を作り、地域雇用の安定を図ります

地 第8回香南市まちづくり提言  
元の農業を発展させたい！

2月7日(水)、のいちふれあいセンターにて山田高等学校の生徒たちによる「第8回香南市まちづくり提言」が行われました。今回は、本市の農作物のPRや農業の持続・発展について提言をしていただきました。SNSを利用した情報発信やターゲット層を絞った戦略、なかには、ニラなどを材料とした今までにないアイスを作るというものも。次世代と農業の将来について考える良い機会となりました。



▲発表してくれたのは香南市内在住の生徒たち

旧 旧正風揚げ大会  
正月の名物、20年の活躍に幕引きか

2月11日(日)、野市ふれあい広場で旧正風揚げ大会が開催されました。午前中には恒例のトバシ、午後には4年ぶりに100畳風がお目見えしました。満を持して揚げた100畳風ですが、数分空を舞ったところで、本体の紙が裂けてしまいそのまま地面へ。老朽化で来年引退予定だった風は、落下した時にサイドの骨が折れたため今年で見納めの可能性が濃厚とのこと。渾身のフライトを終えた風にたくさんの人が駆け寄り「ありがとう、お疲れさま」と風を撫でる姿が見られました。



▲トバシは今年も大盛り上がり。約20本行われました